



人権教育旬間 校長講話

10/25(月)～11/12(金)まで人権教育旬間でした。子どもたちは「なかよし旬間」として、児童会や各学年・学級で様々な学習をしました。以下に校長講話の一節を紹介します。

10月25日から11月5日までは、人権同和教育(なかよし)旬間です。この「なかよし旬間」では、全校で身の回りにあるいじめや差別について考え、いじめは絶対に許さないという気持ちをもつことや、相手の立場に立って考えることを頭や心で学習してほしいと思います。

先週は、「なかよし旬間」にちなみ、なかよし清掃を行いました。1年生は6年生と、2年生は4年生と、3年生は5年生と一緒に清掃を行いました。しっかりと清掃に取り組むことはできましたか。

この写真(左下)は1年生と6年生の清掃の様子です。4月は6年生のお兄さん、お姉さんに掃除の仕方を教えてもらっていた1年生ですが、6年生に負けないくらい、一生懸命に清掃に取り組んでいます。この写真(中下)は、3年生と5年生の様子です。トイレ掃除の仕方について、5年生が3年生に丁寧に教えています。この写真(右下)は2年生と4年生の様子です。寒い中、協力して、昇降口前の落ち葉を一生懸命掃いています。



どの学年もとてもよい清掃ができたと思います。この企画を考えてくれた清美委員会の皆さん、ありがとうございました。

さて、今日の校長講話では、校長先生から全校の皆さんに絵本を紹介いたします。その絵本は、「どんなかんじかなあ」という題名です。これからゆっくりと読みますので、皆さんはスクリーンを見ながら、聞いてください。【絵本の朗読 略】

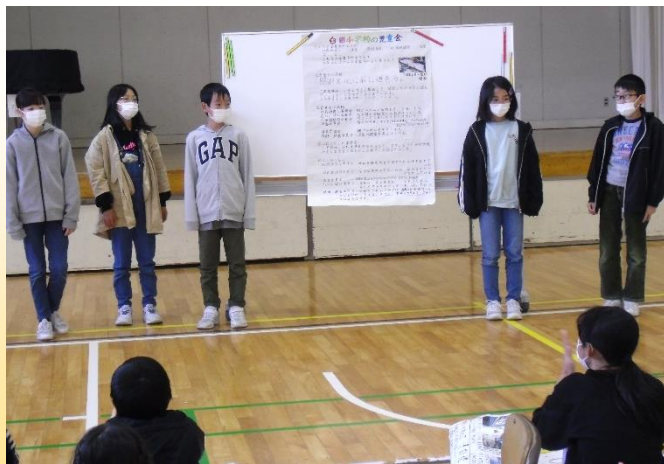
校長先生は、この絵本を読んで、相手の立場に立って考える「ひろくん」や「きみちゃん」は、とても温かくて、優しい気持ちをもっているんだな。こんな風に、友達のことを考えられるなんて素敵だなと思いました。

少し難しい言葉ですが、今の社会は、「多様性を認め合う社会」と言われます。簡単に説明すると、「お互いの違いや個性を認め合い、すべての人が気持ちよく過ごせる社会」です。これを臼田小学校に置き換えてみると、「お互いの違いや個性を認め合い、全校が気持ちよく過ごせる臼田小学校」です。一人一人の顔が違うように、一人一人の得意なことも考え方も、個性も違います。この臼田小学校が「多様性を認め合う学校」になるように、なかよし旬間では、各学級でいじめは絶対に許さないという気持ちをもつことや、相手の立場に立って考えることをクラス全員で考えたり、話し合ったりしてほしいと思います。



5年生 切原小との交流

2日(火)には、5年生が切原小5年生と2校交流を行いました。いっしょに田口小へ行き、五稜郭やお台所について学んだり、川村吾蔵記念館で地元の偉人について学んだりしました。その後は切原小に移動し、ともにレクリエーションを楽しんだり、お互いのことを発表し合ったりすることで、さらに交流を深めました。



なでしこ・かしの実 4校交流

17日(水)には、臼田地区4校特別支援学級合同校外学習がありました。4校の子どもたちが稲荷山公園に集まり、はじめに一人ずつ自己紹介をしました。その後は、晴れ渡る空の下で鬼ごっこをしたり、遊具で遊んだりしながら仲良く遊ぶことを通して、交流を深めました。



4年生 切原小とのオンライン交流

24日(水)には、4年生がChromebookのmeatを活用し、切原小4年生とオンライン交流をしました。新小学校で最高学年になる4年生は、自分たちが新しい学校の先頭に立つという思いをもって、それぞれの委員会活動について発表し合いました。オンラインでの交流は初の試みでしたが、途中で映像や音声途切れる等のハプニングもありましたが、無事に交流を終えた子どもたちからは、「よかった」「楽しかった」という声と笑顔があふれていました。



参観日アルミ缶回収ありがとうございました

アルミ缶回収ご協力ありがとうございます。今年度はPTAバザーがありませんでしたが、おかげさまで卒業証書フォルダ代とコサージュ代は、アルミ缶回収から捻出できそうです。

アルミ缶回収は毎日行っています(昇降口に回収袋があります)。また、次の参観日でも回収場所を増やして行きますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

編集後記

上述のとおり、2校交流や4校交流は、お互いを知る良い機会となっています。中学校で一緒になる友だち、または、令和5年度の統合後は同じ学校になる友だちです。今後も交流を深めていきたいと思えます。

12日(金)の人権教育参観日には、ご多用中にもかかわらず、ご来校いただき、ありがとうございました。感染症予防対策のため、残念ながら人権同和教育講演会は中止となりましたが、子どもたちの学びを観ていただくことができ良かったです。12月上旬には保護者懇談会もあります。子どもたちのために共に進みたいと思えます。今後ともよろしくお願いいたします。

(担当: 教頭 依田学 (連絡先: 82-2024))